

園だより

冬休み号

令和4年度 第15号

発行 学校法人南嶺学園
こうりんじ幼稚園

今年も残り少なくなりました。1年間を振り返り、一日一日の積み重ねを通して一段ずつ成長する子ども達に喜びを感じるこの頃です。

先日の発表会には家族の方においでいただき舞台上で演じる子ども達に沢山の拍手を頂き、ありがとうございました。2年間自粛の中での発表会でしたが、今年度は子ども達の表現と共にクラス全員での歌声を届けることが出来たことは嬉しい限りです。3年振りにマスクを外し、子ども達の口元、頬から出る自然な表情に温かい気持ちになった方も沢山いたのではないのでしょうか。

いよいよ師走。クリスマス、年越しなど何かと気忙しいですが、是非時間を作って親子でこの一年間の“がんばり”を褒めてあげてください。又、日本古来の伝統的な行事遊びを子ども達に伝えるよい機会です。家族で日本の文化を育ててくれたら嬉しいです。どうぞ良いお年をお迎え下さい。



終業式〔12月20日(火)〕
服装は園指定の制服を着用して下さい。(白いポロシャツと白いハイソックス)



3学期は**1月11日(火)**から始まります。
1月12日(木)から**一日保育で給食**です。

大事なお知らせ

厚生労働省、教育機関より通達された内容をお知らせします。

〈季節性インフルエンザについて〉

例年、感染した場合は医療機関より「登園許可証」の発行をお願いしていましたが、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備えた対応として、**今年度に限り「登園許可証」の発行及び園への提出を求めないもの**とします。但し、出席停止期間を医師に仰ぎ、必ず園までご連絡下さい。

〈コロナ濃厚接触者について〉

同一世帯(同居家族)内で感染者がいた場合、住居内で感染対策を講じた上で(★下記のような状況)、陽性者との**最終接触から5日間の待機**になります。

- ★同室内等でマスク、消毒を徹底した環境
- ★別室で過ごし接触がなかった状況 など

尚、乳幼児(年長の学年)までは、抗原キットの使用は想定していない為、5日間の待機が必要です。

川幼協研修大会(休園)

1月18日(水)に川崎市幼稚園協会の職員研修大会があります。当日は、職員が終日研修日となりますので、休園とさせていただきます。尚、預かり保育は行います。

2月の保育参観

2月24日(金)、27日(月)に今年度3回目の保育参観を予定しています。
コロナ感染状況を見て、参観方法や参観日クラスなどの詳細を次回の園だよりでお知らせ致します。



冬休みを迎えて

21日から冬休みに入ります。わずか2週間程の休みですが、1年中で一番慌ただしいこの時期。うっかりすると忙しさにまぎれて、子どもの面倒を見るのを忘れがちになります。お正月は望ましい心がまえや態度、習慣を作る絶好の機会でもありますので、このチャンスを生かしたいものです。次のことに特に留意されて、有意義な冬休みを送ってください。

《きまりのよい生活》

冬休みは室内ゲーム、テレビなどを見て夜更かしで生活が不規則になりがちで、食生活の乱れ、睡眠不足に繋がります。早寝早起き、朝ご飯の習慣を継続しましょう。特に年長組は4月入学に向け習慣付けを始めたいですね。

《あいさつ》

暮と正月は、家族以外の方と接する機会が多くなります。来客の時、他家を訪問した時など、挨拶や子どもなりの簡単な礼儀作法、人との交わり方など教えておくといでしょう。

《お正月のあそび》

お正月は家族全員揃い、楽しいひとときを過ごす絶好の機会です。日本古来の伝統的なあそび(カルタ、トランプ、すごろく)などを楽しみ、生活経験を広げるとよいと思います。年賀状を見たり、書いたり、文字に興味をもたせるにもよい時期です。

《お手伝い》

子ども達に手伝いをさせることも必要ですし、役立つことは子ども達にとって何より嬉しいことです。しかしそれ以上に大切にしたいことは、子どもにやれる「仕事」を「仕事」として課することです。「手伝い」ではなく「仕事」として位置づけ、分担させることです。(おもちゃ、絵本などの整理)

家族の一員としての役割を果たす喜びを味わせ、社会性を育てるチャンスでもあります。



《事故に注意》

子ども達をとりまく環境が悪化しています。ひとり歩き、路上での遊び、公園での遊びなど、再度見直していただき、また親同士で連絡を取り合い、事故を未然に防ぐようお願いします。